

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	国保・高齢者医療課
	施策	社会保障制度の適切な運営		電話番号	087-839-2311
	基本事業	国民健康保険事業及び後期高齢者医療事業の適切な運営		事業実施主体	市
	事務事業	国民健康保険保健事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	生活習慣病予防を目的とした特定健康診査や人間ドック・歯科ドックの助成をすることで、早期発見による疾病の発生や重症化・長期化を防止するとともに、保険者努力支援制度関連事業、地域医療確保対策事業、医療費適正化特別対策事業等の国民健康保険保健事業を行い、市民の健康保持に対する意識の高揚を図る。				
29年度概要	保険者努力支援制度関連事業、人間ドック助成事業、地域医療確保対策事業、医療費適正化特別対策事業、特定健診委託事業、特定保健指導事業等の国民健康保険保健事業を行う。				
重点取組事業	市長マニフェスト	4-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）	


【事業の目的】

対象（何を）	国民健康保険の被保険者
意図（どのような状態にしたいか）	人間ドック・特定健康診査等の受診率を向上させることにより、疾病発生の防止、早期発見による重症化の防止等を図り、もって医療費の適正化、一人当たりの保険給付費の上昇抑制につなげる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
国民健康保険保険給付費	千円			31,161,327	32,157,100	35,645,500
国民健康保険被保険者	人			92,793	91,403	83,479

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	一人当たりの保険給付費の上昇抑制	円	目標値			335,817	351,817	427,000
			実績値			335,817		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 国民健康保険被保険者1人当たりの保険給付費の上昇の抑制の目標値を達成することができた。 	500000						
								(達成度) 100.0% 35点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							
								(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[千円]	400,857	452,888	470,432	593,328
（事業費）	[千円]	384,619	436,766	453,945	576,841
（職員人件費）	[千円]	16,238	16,122	16,487	16,487

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

被保険者の健康に対する意識を高揚させるため、地域に根ざし活動している保健師が保健事業を実施し、受診率の向上に努めた。しかしながら、国民健康保険制度は、人口高齢化社会や、医療技術の高度化により、医療費が増高するという制度上の課題がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

国民健康保険制度改正に伴い、財政支援の拡充や保険者の都道府県の広域化について、国の動向を注視しながら対応していく。